

DVMEGAの組み立て方法

2016年3月25日

JR10FP

1. 準備する物

- (1) DVMEGA single band or Dual band モジュール
- (2) ラズベリーパイ2 又はラズベリーパイ B+
- (3) ラズベリーパイ用ケース
DVMEGAのLSIが当たるので大きめの物
推薦品: RS社製プラケース
- (4) 5V 1A以上の電源 (マイクロUSBコネクタ)
- (5) WIFIアダプター (無線LANを使う場合)
推薦品: BUFFALO WLI-UC-GNM2
(ELCOM品はドライバーの関係で使えません)
- (6) SMA アンテナ 又は ダミーロード

2. ケースの加工



DVMEGA基板に当たるので、でっぱりの先をニッパでカットする。

LSIが当たるので、でっぱりを少しニッパ等でカットする。

ラズパイケースによっては、LSIが当たる部分に大きな穴を開ける必要があります。

アンテナ用の穴をあける

DVMEGA固定用の付属スペーサーを接着剤で接着する。
(方法1) ケースに穴を開け、下のラズパイ基板に接着
(方法2) スペーサーを短くカットし、ケースに接着

RS社製のラズパイプラケースは秋月電子で買えます。



[Raspberry Pi B+用 ケース \(クリア\)](#)

[819-3658]

[P-08720]

1個 ¥1,280

(税込)

又は、「ソリノベ研究所Yahoo!通販」でも買えます。

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/solinnovay/>

3. DVMEGAの取り付け方法



DVMEGA基板をラズパイのGPIO端子に差し込み、DVMEGA固定用のネジで取り付ける。



アンテナ(ダミーロード)とWIFIアダプターを取り付ける。

4. 注意事項

- (1) 有線LANを使う場合は、LANケーブルを先に接続してからDVMEGAの電源を入れる。
- (2) 無線LANを使う場合は、無線LAN環境を先に準備してからDVMEGAの電源を入れる。
(初回は無線LANの接続設定を行ってから、DVMEGAの再起動が必要です。)